

實書

今般昭和五銘鍍金合資會社従業員解散ニ依ル勞働爭議ハ昔資互譲ノ精神ニテ圓滿解決ス解決ニ際シ覺書ニ通作製シ各一通先ヲ保持スルモノトス

解決條項

- 一 物品費却金四千四百四十九 錢
- 一金五十圓也 工場主ヨリ
- 右解雇手當ト云々支給ス
- 一 今回ノ解雇者ニ對シテハ他日工場再起ノ場合ハ優先的ニ雇傭スルコト

昭和五年十月二十七日 右 工場主 中藤祐吉

三之進

右及中(通)報假也

5. 10. 16
T/R

勞務第三五九五號
昭和五年十月十一日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿
社會局長 官殿

帝國御筒製造株式會社ノ勞働爭議ニ関スル件 (發生・解決)

要旨

事業不振ヨリ高給者五名ニ對シ三割減給ヲ發表シタルニ因リ各名ヲ反對セル者更ニ解雇ヲ發表シタルヨリ紛議ヲ生シタルカ解雇手當及金一封支給ヨリ解決ス

一 爭議發生ノ場所

東京市神田區和泉町一標記會社

二 事業主側

名稱 帝國御筒株式會社
代表者 社長 光野定次郎